

私たちの街で最期まで

～求められる在宅医療の姿～

日時

平成30年

9月2日(日)

14:00～16:15

会場

松山市民会館 大ホール



手話通訳



要約筆記付き

総合司会 松山市医師会 地域連携部主任理事 戸梶 泰伸

「知っておきたい松山での在宅医療と在宅介護」

松山市介護保険課

「松山市在宅医療支援センターの活動について」

松山市在宅医療支援センター

このまちで
暮らしてよかった
と思えるように

参加料
無料



特別講演：私たちの街で最期まで～求められる在宅医療の姿～

講師

医療法人アスミス 理事長

太田 秀樹 先生

座長：松山市在宅医療支援センター運営委員
友愛医院院長

亀井 敏光

1953年 奈良市生まれ。1979年日本大学医学部卒、1992年
在宅医療を旗印におやま城北クリニック(栃木県)開設。現在
機能強化型在宅療養支援診療所として24時間×365日の在宅
ケアサービスを展開し、地域包括ケアシステムの一翼を担う。

【著書】

「家で天寿を全うする方法」 2015年 さくら舎

「終活」としての在宅医療」 2017年 かもかわ出版

寿命で命を閉じる高齢者までもが、入院による治療のはて召されることを、
疑問に思う人は少ないようですが、先進諸外国と比べるととても異様なことなのです。
あなたらしい人生の締めくくり方を一緒に考えてみたいと思います。

お申し込み方法

①FAX 住所、氏名、電話番号をご記入の上、下記まで	②TEL (089)915-7780 ※月～金(9:00～17:00)	※ 多人数でお申し込みの場合は、 「代表者を含め〇〇名申込」と ご記入ください。 ※ 整理券の発行はいたしません。 ※ いただいた情報は本講座運営 目的以外には使用いたしません。
③郵便ハガキ 住所、氏名、電話番号をご記入の上、下記まで	④Eメール shien1@mma-ehime.or.jp	



お申し込み先

〒790-0014 松山市柳井町2丁目85番地 松山市在宅医療支援センター 市民公開講座係
TEL:(089)915-7780 FAX:(089)915-7773

主催 一般社団法人 松山市医師会 松山市在宅医療支援センター

後援 (一社)全国在宅療養支援診療所連絡会、(一社)愛媛県医師会、(公社)愛媛県看護協会、(公社)愛媛県理学療法士会、(一社)愛媛県精神保健福祉士会、(一社)愛媛県社会福祉士会、(一社)愛媛県介護福祉士会、
愛媛弁護士会、愛媛県司法書士会、愛媛県介護支援専門員協会、松山市、(社福)松山市社会福祉協議会、(一社)松山市歯科医師会、(一社)松山薬剤師会、松山市介護支援専門員協議会、(株)愛媛新聞社、
ウィークリーえひめリック、(株)えひめリビング新聞社、南海放送(株)、テレビ愛媛、NHK松山放送局、愛媛朝日テレビ、あいテレビ、(株)愛媛CATV (協賛)

お問い合わせ：松山市在宅医療支援センター ☎(089)915-7780 shien1@mma-ehime.or.jp

